



# 令和元年度やましろ未来っ子 まなび・体験活動サポーター研修会 (地域サポーター育成事業)



子どもの安心・安全な場所として様々な体験や学習活動を実施している地域で子どもたちを支える方々を対象に、今後の活動内容の充実を目指した研修会を開催しました。山城地方の各市町（広域連合）から約 60 名の参加があり、それぞれの取組の成果や課題を交流し合うとともに、お互いの思いを出し合うことで今後に繋がるネットワークの場にもなりました。

## 参加者の感想



【体験活動】 「手作りおもちゃは平和の天使～手作りおもちゃをつくろう～」  
講師 わくわく手作りおもちゃ教室 渡辺 正枝 様

- 幼児と接することが多く、手作りのおもちゃにはとても興味がありました。自分ではなかなかアイデアが浮かばなく、こういう機会に教えていただけてとても参考になりました。
- 身近な廃材で工夫して、わりと短時間でオリジナリティのある楽しいおもちゃが作れるので、作っているときも、作った後も子どもが楽しめると思います。
- お店で買うおもちゃと違って、頭を使い、手を使い、皆と相談・手助けしながらのおもちゃ作り、子どもたちに広めたいと思います。
- 今、子どもたちはスマホやテレビ・ゲーム等バーチャルな遊びをしているがハサミやのり等を使って、いわゆる工作をする機会が少なくなってきました。手先の器用さを忘れないためにも大切であると思います。



風車・アーチェリー・チ  
コちゃんの作り方を教え  
ていただきました！



令和元年 10 月 8 日  
精華町むくのきセンタ  
ーにて開催しました。



## 【グループ交流】

- グループの方々の現在の活動等の中に子どもたちとの触れ合いや問題行動、家庭での子育ての中で、褒め、認めてあげることで子ども自身が自分を認め、他者に対しても良い人間関係を築くことができるのではないかと思います。
- 色々な職種の子どもにかかわる方たちとの意見交流が勉強になりました。
- 市町によっていろいろな施策が行われているのがよく分かりました。
- 様々な立場の方の活動や志を聞くことができ、大変参考になりました。なぜボランティアをしようと思ったのか、その一歩を踏み出す思いは「子どもが好き」「地域に貢献したい」など共通の思いがあり、今後ボランティアの担い手を増やしていくヒントもいただきました。
- 若い人のボランティアが少ないのでいかに若い人を育てていくのが課題だという意見も出ていました。

